

# アンカーマン<sup>®</sup>

露出柱脚

## 施工マニュアル

ANCHORMAN-R CONSTRUCTION MANUAL



株式会社

ピスタックジャパン

# 『アンカーマンR』打合せ内容及び確認事項

## ◎ 打合せ（施工業者）

### ⚠ チェックポイント

- 工期、施工方法、施工範囲
- 仮設電気、水道敷設有無
- 捨てコンクリートの厚みと仕上げ方法、養生期間
- 親墨、柱芯墨等の墨だし施工確認
- 杭頭の位置と`ズレ、処理方法
- 段差の確認
- 嵩上げ確認
- アンカーフレーム設置場所の清掃等
- 部材搬入方法、小運搬方法（揚重機・足場等の手配）の検討
- リユース（バックング、オポ、ナット、Bプレート）返還方法
- 施工者が施工チェックシートコピーを元請け及び(株)ビスダックジャパンに配布

その他必要事項の検討

## ◎ 捨てコンクリート打設

- ⚠ 柱脚部の捨てコンクリート厚は 100mm以上
- ⚠ 柱脚部の捨てコンクリートは木コテ仕上げ
- ⚠ 柱脚部の不陸高低差は 15mm以内
- ⚠ コンクリートの硬化に必要な養生期間は十分設けて下さい

## ◎ 墨だし

- ⚠ 親墨は明確に示して下さい
- ⚠ 柱芯及び柱位置を示して下さい
- ⚠ 墨線寸法精度は± 1mm



※ 製品の仕様および施工要領は変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

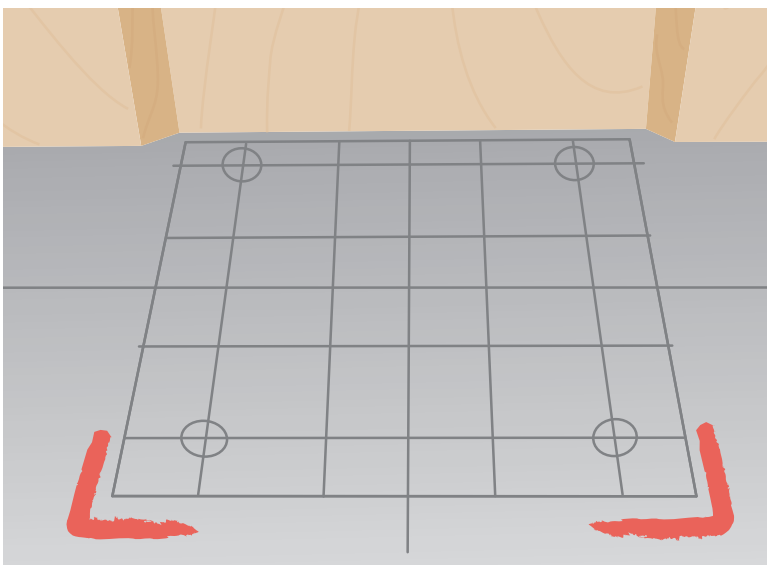
# 『アンカーマンR』施工工程





## アンカーフレーム『アンカーマンR』現場搬入

**注!!** 現場搬入の場合、現場での受け取りをお願い致します。

1

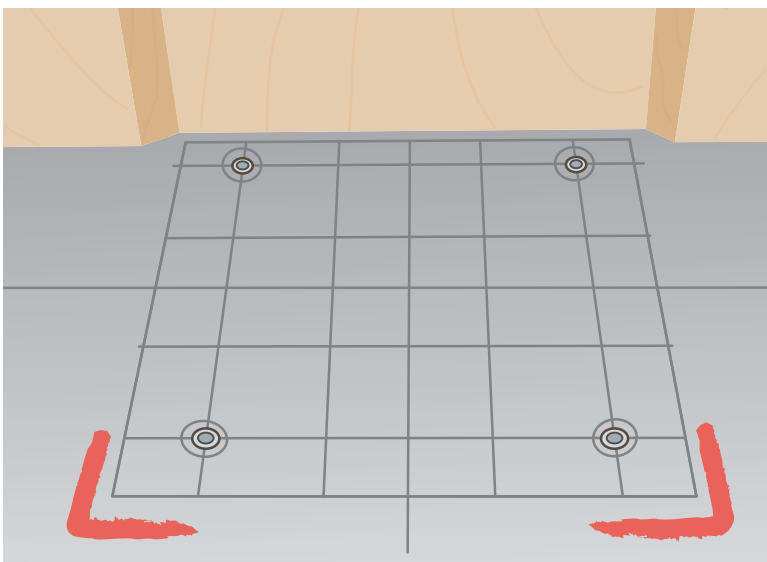
### 支持ボルト墨出し






-  捨てコンクリートのレベル確認。
-  柱脚部の清掃。
-  親墨及び柱位置の確認。
-  支持ボルト位置のヨリ墨出し。

2

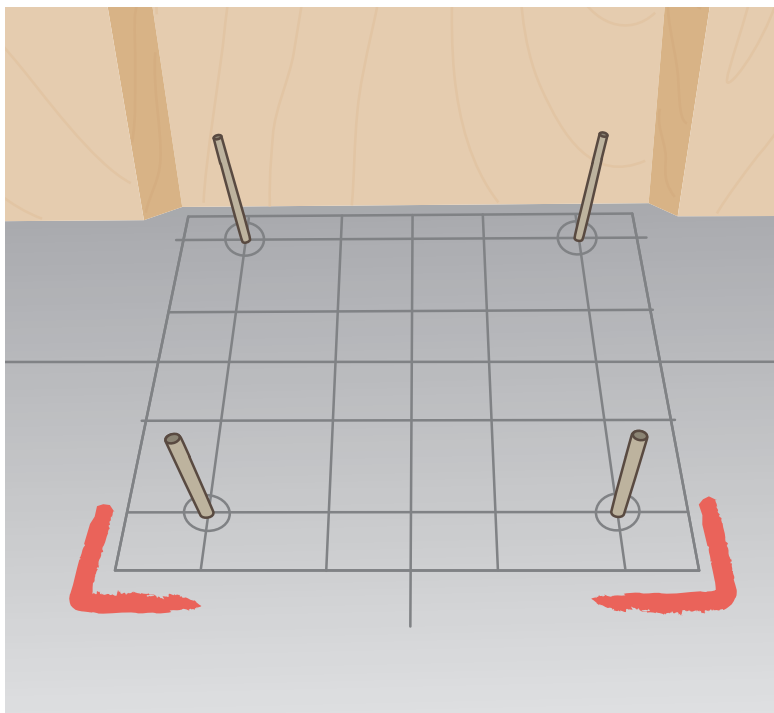
### 埋め込みアンカー打設





-  埋め込みアンカー穴を支持ボルト位置に真直ぐ空ける。
-  専用打込みボルトで埋め込みアンカーを打ち込む。
-  埋め込みアンカーは出来る限り真直ぐ打ち込んで下さい。

## 3

## 支持ボルトセット

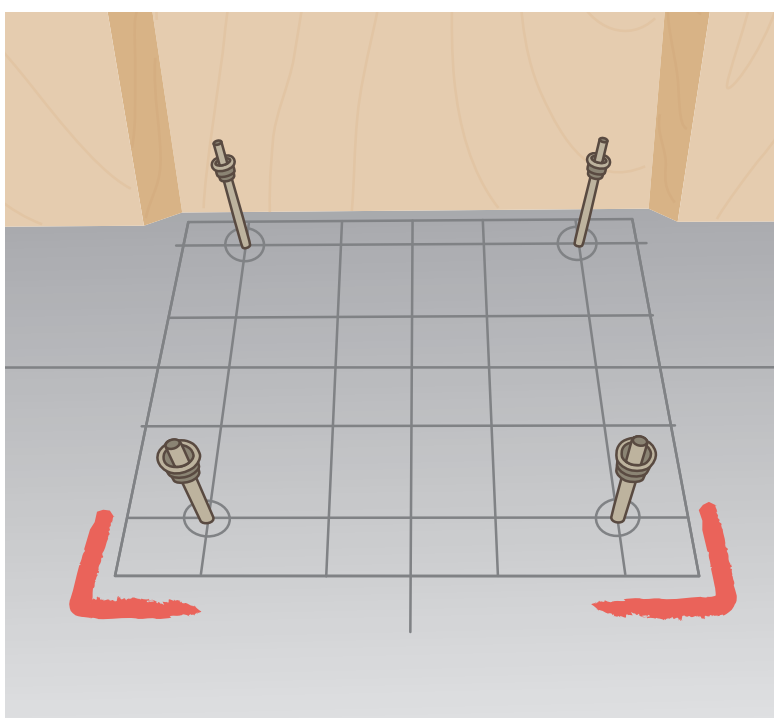



 支持ボルトを埋め込みアンカーに取付ける。


 支持ボルトが「緩まない」ように緊結する。

## 4

## シーザー取付

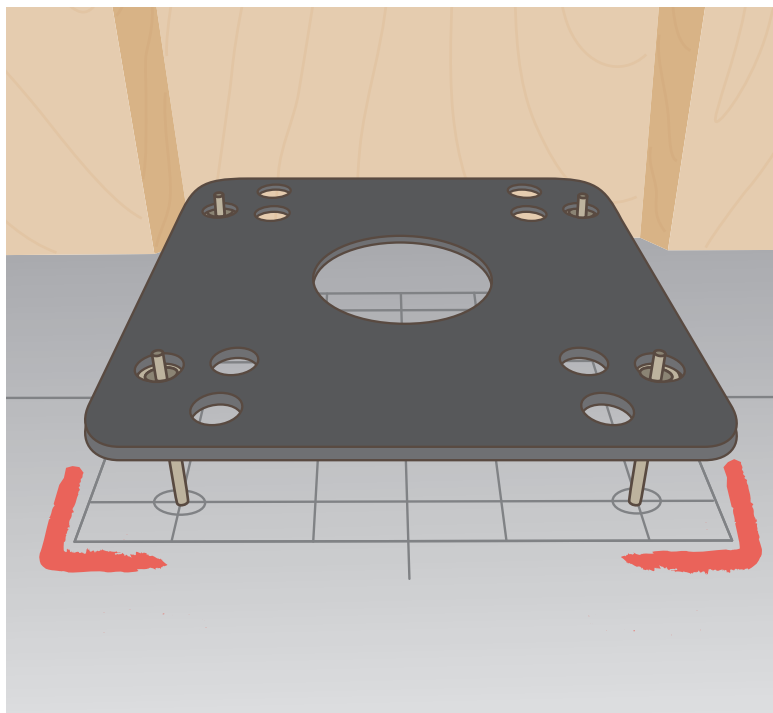





 支持ボルトにT字型ナット又は六角ナットを取付ける。

 T字型ナット又は六角ナット上に「自動レベル出し座金」シーザーを乗せる。

## 5

## Bプレート取付け






-  各柱脚部の高低差 (30 mm 以内) の確認。
-  各柱脚部で高低差が低い場所から設置する。
-  各支持ボルトに設置の下部シーザー上に B プレートを乗せる。

## 6

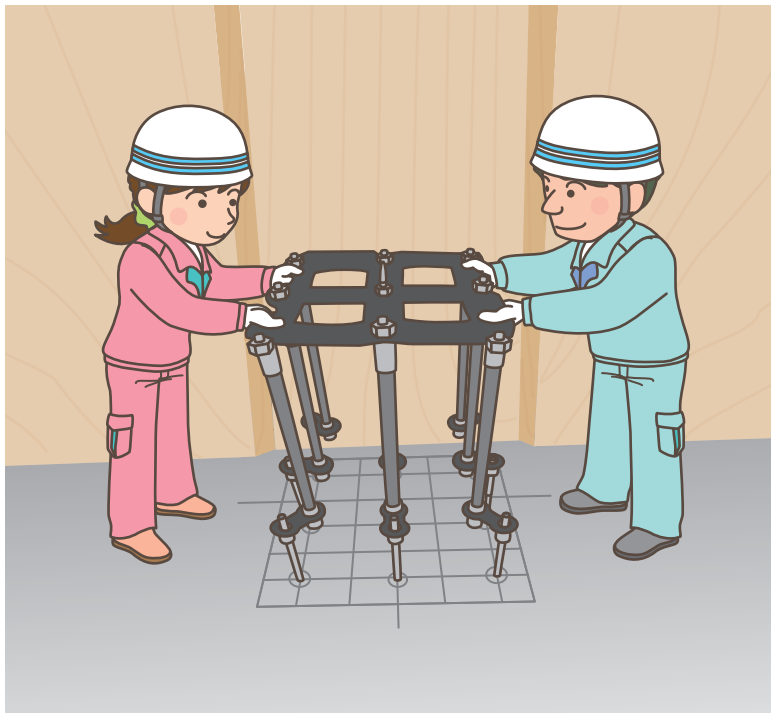
## Bプレート上4点レベル出し及び高さ決め



-  〆スタッフ、で B プレート角隅4点で高さを決める。
-  B プレート上 X 軸、Y 軸に水準器を設置しレベルを取る。
-  微調整でレベルと高さを決める。

## 7

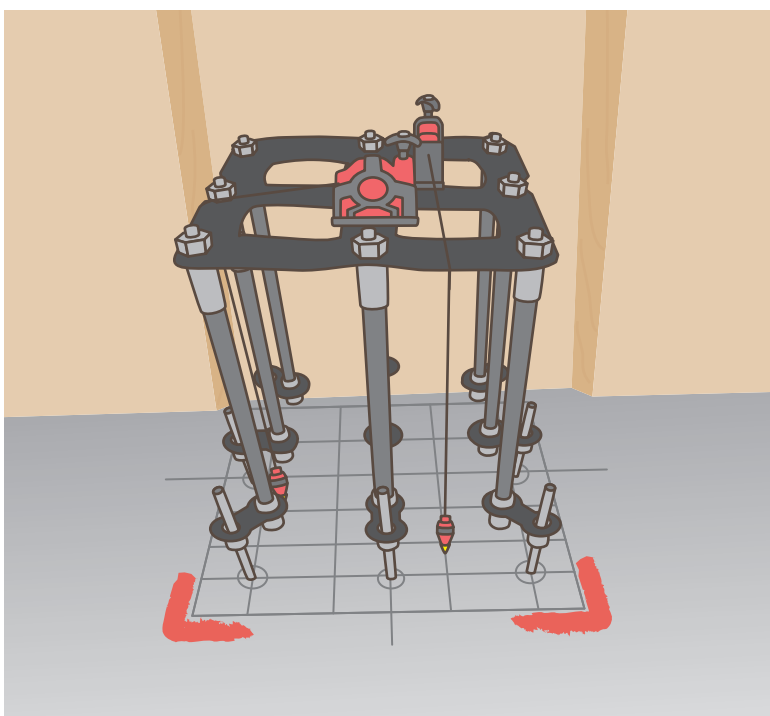
## 『アンカーマンR』フレームセット



- ☺ Bプレートを取り外す。  
**(注!! 返還する)**
- ☺ アンカーフレーム、を各支持ボルトに設置の下部シーザーの上に乗せる。
- ⚠ アンカーフレーム、を墨に合わす。

## 8

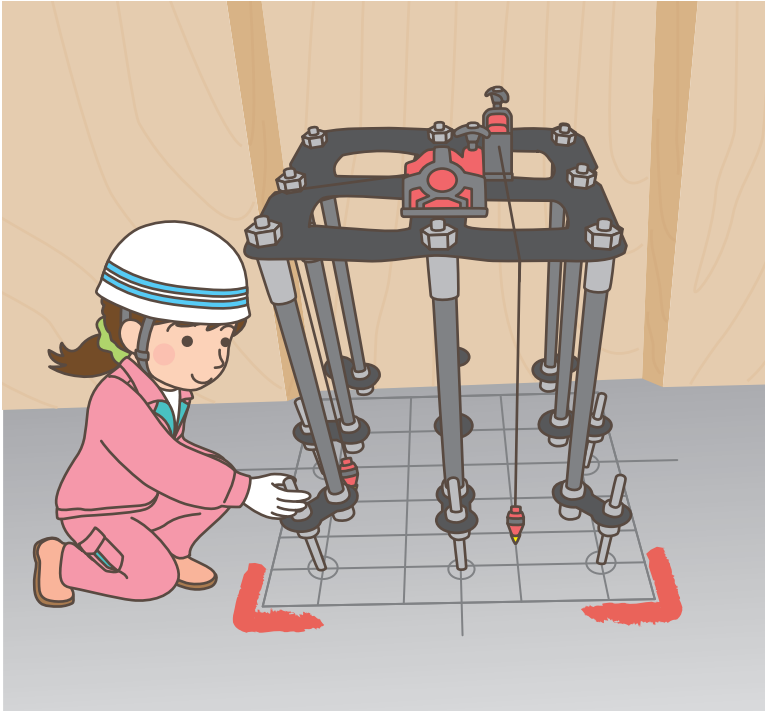
## ヨリ墨位置合わせ



- ☺ アンカーフレーム、をヨリ墨に合わす。
- ☺ X軸、Y軸墨線上に下げ振りを2ヶ所に取り付け、ヨリ墨に合わす。

## 9

## シーザー仮止め

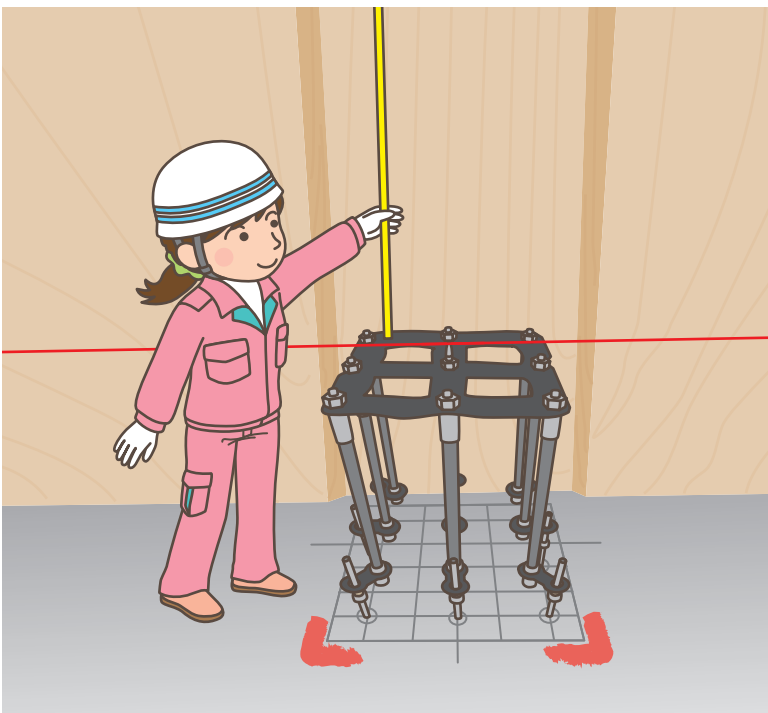


下部シーザーとは逆に上部  
自動レベル出し座金、シー  
ザーを乗せT字型ナット又  
は六角ナットで仮締めする。

アンカーフレーム、の位置  
や高さが移動しないよう気  
を付ける。

## 10

## 位置、高さ確認



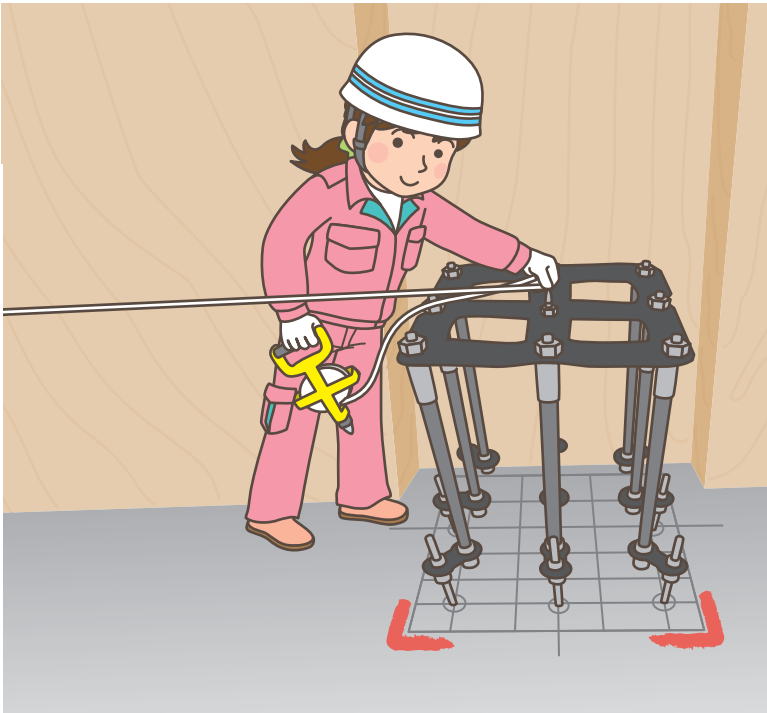
ヨリ墨で位置を確認する。

アンカーフレーム、上部  
プレート(フィクサー)上で  
高さを確認する。

ヨリ墨と高さを微調整する。

## 11

## 寸法確認

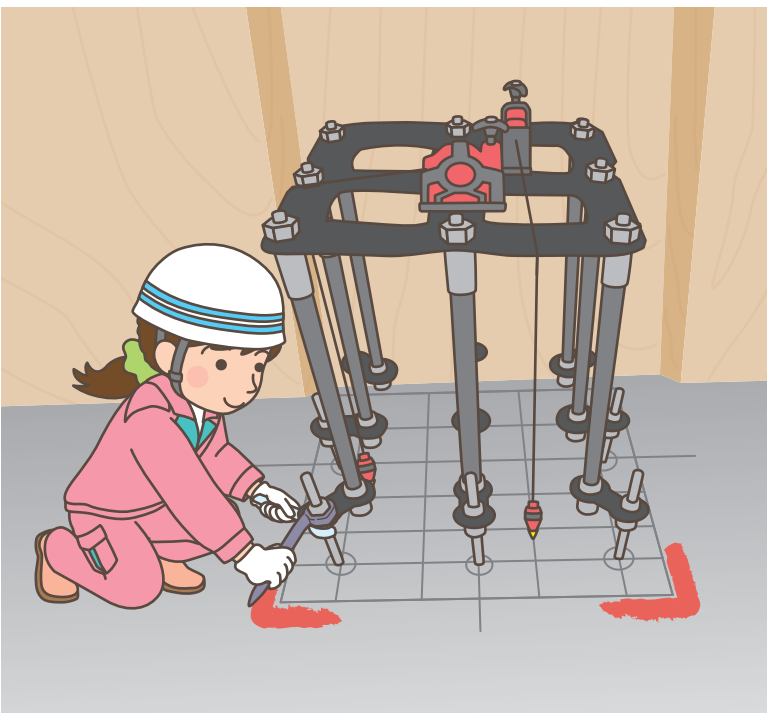


☺ アンカーフレーム、上部プレート中心にある「オポ」の先端で寸法を確認する。

⚠ ヨリ墨、高さをシーザーで再微調整する。

## 12

## アンカーフレーム本締め



☺ 上下T字型ナット又は六角ナットを締め込む。

⚠ 「オポ」で再度寸法確認。



## 14

## 返還作業



上部プレート（バックングプレート）及びBプレートを必ず返還（リユース）して下さい。（紛失の場合は買い取り）

## 15

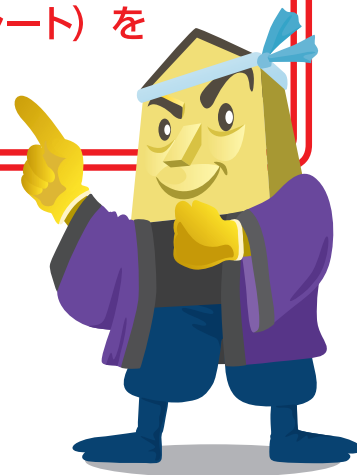
## 施工完了



1～14までで施工完了とする。

## 注 意 事 項

- 基礎コンクリート打設前には必ず柱間及び通りを確認して下さい
- 基礎コンクリート打設時には、`アンカーフレーム、`に影響を与えないよう慎重に打設して下さい
- 鉄骨建方時に取り外した上部プレート（バックングプレート）及びBプレートは必ずリユース（返還）して下さい
- 鉄骨建方時、鉄筋アンカーボルトを曲げないで下さい
- 鉄骨とアンカーボルトの締付ナットはダブルナットです
- 鉄骨とアンカーボルトの締付度合を確認して下さい
- 鉄筋配筋、型枠施工の際、`アンカーフレーム、`の上部プレート（バックングプレート）や六角ナットを外さないで下さい
- 基礎埋め戻し後、鉄骨建方の前にфикサー（上部プレート）を取り外し、必ずリユース（返還）して下さい



# 『アンカーマンR』 施工チェックシート

平成 年 月 日

発注業者		担当者名		印
住 所		T E L		
工事名称		現場監理者		印
現場住所		現場責任者		印

販売店名		担当者名		印
施工業者		責任者名		印
施工期間	着工日 平成 年 月 日 ~ 完成引渡し日 平成 年 月 日			
施工範囲	<input type="checkbox"/> 部材搬入	<input type="checkbox"/> 本体 <input type="checkbox"/> 本体+髙上 <input type="checkbox"/> 本体+ベースプレート <input type="checkbox"/> 本体+髙上+ベースプレート		
	<input type="checkbox"/> 部材+施工	<input type="checkbox"/> 本体+施工 <input type="checkbox"/> 本体+髙上+施工+ベースプレート		

## 『事前チェック』

平成 年 月 日 ~ 年 日迄

施工責任者			印
現場立会人			印

チェック項目	柱記号	厚み	高低差	✓	確認印	チェック項目	良否	親墨位置ズレ	✓	確認印
○柱脚部 捨てコンクリート		mm	mm		印	○親墨確認		通り 内・外	mm	印
		mm	mm		印		通り 内・外	mm	印	
		mm	mm		印		通り 内・外	mm	印	
		mm	mm		印		通り 内・外	mm	印	
		mm	mm		印		通り 内・外	mm	印	
		mm	mm		印		通り 内・外	mm	印	

チェック項目	柱記号	X方向	Y方向	XY(左上)	XY(右上)	XY(左下)	XY(右下)	✓	確認印
○杭頭の位置確認 (芯ズレ)		mm	mm	mm	mm	mm	mm		印
		mm	mm	mm	mm	mm	mm		印
		mm	mm	mm	mm	mm	mm		印
		mm	mm	mm	mm	mm	mm		印
		mm	mm	mm	mm	mm	mm		印

## 『施工時チェック』

平成 年 月 日 ~ 年 日

施工責任者			印
現場立会人			印

チェック項目	確認内容	✓	印	チェック項目	確認内容	✓	確認印
○柱脚部 捨てコンクリート	○修正済み		ヶ所	○親墨確認	○修正済み		印
	○未修正		ヶ所		○未修正		印
	○未修正ヶ所		ヶ所		○確認		印
○杭頭の位置確認	○位置ズレ		ヶ所	注意事項!!			

○部材の種類と柱脚の確認									
□鋼	○鋼	柱脚記号	本数	髙上げ	柱脚数	出入隅測点(対角)	ベンチマークから	✓	確認印
		AM -	本	H-	台	通り~ 通り	mm 誤差		印
		AM -	本	H-	台	通り~ 通り	mm 誤差		印
		AM -	本	H-	台	通り~ 通り	mm 誤差		印
		AM -	本	H-	台	通り~ 通り	mm 誤差		印
		AM -	本	H-	台	通り~ 通り	mm 誤差		印
		AM -	本	H-	台	通り~ 通り	mm 誤差		印
		AM -	本	H-	台	通り~ 通り	mm 誤差		印

注!! 施工チェックシートは元請業者、施工業者、ビスダックジャパンが各自保管する。  
現場責任者又は現場監理者が施工確認後、捺印して下さい。

<http://www.visdac.co.jp/>

発売元  株式会社 **ビスタックジャパン**

〒587-0022 大阪府堺市美原区平尾2392

E-mail [bps@visdac.co.jp](mailto:bps@visdac.co.jp)

tel. **072-361-8880**